

** チャリンコ旅日記 No.23 **

** Resistance Of My Mind 19920622 **

【 1990年 1/21日 日帰り 木更津市 から 横浜市 102Km 】

【1月21日(日)】 曇り/晴

走行距離 102Km

(電車) 前橋駅 → 東京 → 木更津駅 走行時間 5時間29分 (自転車) 木更津駅 → 千葉市 → 皇居 → 横浜駅

(電車) 横浜駅 → 東京 → 前橋駅

5:00	起床	12:53	舞浜大橋 ディス゛ニーラント゛
55	自宅 出る	13:17	荒川 葛西通り
6:10	前橋駅 キップ ¥140-	42	永代橋 永代通り
25	出る	54	皇居大手門 休み
7:04	高崎駅 出る とき450号	59	出る
	電車 ¥5470-	14:07	桜田門
56	上野駅 着	53	多摩川
8:30	東京駅 出る ¥930-	15:03	鶴見川
	特急さざなみ5号	35	横浜駅 着
35	木更津駅 着 曇り		—— 電 車 ———
	——— 自転車 ———		
54	木更津駅 スタート R16	16:10	横浜駅 出る ¥4630-
11:28	千葉市 晴	35	東京駅
39	稲毛海岸 吉野屋休み	17:08	上野駅 出る ビール ¥430-
51	出る 牛丼 ¥381-	55	高崎駅 着
12:01	幕張メッセ R357	18:04	出る
18	船橋市	18	前橋駅 着
27	江戸川 休み	30	出る自転車
30	出る	19:10	自宅 着

東京都内を走る事になっていた日の朝5時、まだ目も覚めきらず布団にくるまったまま"東京へは行きたくない"と思っていた。"このまま、ゆっくり寝ていたい。" 今年になってから毎週末自転車で旅立っていて、あまりにも疲れていた。部屋の掃除もしたいし、ちょっと仕事もしたい。せっかくの休日を自宅でゆったりと過ごしたかった。しかし、2月20日までの予定を思うと、一日も無駄にはできない。無理矢理起きて荷物をまとめると、暗い内に旅立った。

まだ暗い内に前橋駅に着き、薄明るくなる頃電車に乗り込んだ。東京へ向かう電車の窓からは、富士山や男体山が雪を抱いて冷たく見えていた。東京駅から内房線に乗って木更津駅に行く。7年前に初めて降り立った木更津駅。何故、ここからだったのか分からないが、今日はここから都内へ向かう。7年もの大きな時の流れをつい最近の様に思い返し、木更津の街を懐かしんでいた。木更津をスタートして都内に近づくにつれて天気が快復してきて晴れ間が多くなってきた。東京湾の内房沿いに走って、13時頃、ディズニーランドを舞浜大橋から眺める事ができた。しかし、まだ中に入った事はない。

都内は、地図を見ても道が多すぎて良く分からないが、道路の案内標識が多いので迷はなかった。 でも、注意していないといつの間にか、自動車専用道路に入ってしまっている事がある。自転車で 走っていて、"やけに車がクラクションを鳴らして行くなあ"と思っていると、自転車や人の通行 禁止標識を見つけて驚き、降りられる所まで急いで走って行って道路から降りたりしていた。

皇居に着いたのは、2時頃。建物も結構アンティックな物が多く見受けられる東京の真ん中。皇居の前で、地図を広げて位置を確認、行き先を考えていた。皇居の警備官がこちらを注意して見ている。ここから、横浜駅まで2時間位。夕方4時には到着出来るだろう。皇居から、R1を走って横浜駅を目指す。広い道路で車と競争をしている様に走って行く。辺りが次第に夕暮れ色に染まり出し寒くなってきた頃、横浜駅に到着した。ついに、都内も自転車で走る事が出来た。満足感を胸に駅ビルの隅っこで自転車を分解していると、警備員がやってきて私のする事を見ている。……。

自転車をバックに詰めて、駅の中に入るともの凄い人混み。トイレで着替えをしたが、ここのトイレは有料。出る時に幾らか入れてくる。東海道本線で東京駅に行き、心地良い疲れをみやげに前橋に戻ってきたのは、夕方7時。少しずつ、小さな目標を達成して行く。一つの旅が終わるともう、次の旅が用意されている。ちなみに、次は伊豆半島一周。